

平成31年2月15日
中部地方整備局
海洋環境・技術課

お知らせ

みんなで進めよう、海の再生

『第13回 海の再生全国会議』名古屋市で開催！

海の再生全国会議は4年ぶりに名古屋で開催するものです。

この海の再生全国会議においては、伊勢湾を3次元のシミュレーションによって研究されている名城大学大学院 特任教授の中田喜三郎氏により、貧酸素水塊の形成メカニズムの解明などの取り組みについて、最新技術について基調講演していただきます。

更に東京湾、大阪湾、広島湾、伊勢湾の各湾の環境再生についての取り組みについて、意見交換を行うものです。

※「海の再生全国会議」は、伊勢湾、東京湾、大阪湾、広島湾で「海の再生プロジェクト」に取り組んでいる関係省庁、関係自治体、研究機関、企業、NPO等が相互に情報共有を図り、各湾の取組の報告や話題提供、将来展望等について議論することで、各湾の取組推進のための一助とするために平成18年度から各湾で順次開催し、今回は4年ぶりに名古屋市で開催します。

1. 開催日時 : 平成31年2月28日(木) 14:00~17:00 (開場 13:30)
2. 会場 : 愛知県名古屋市 ウィンクあいち 5階 小ホール2
3. 議事内容 : ○基調講演
「伊勢湾再生に向けた新たな課題とその解決に向けた道のり」
名城大学大学院 特任教授 中田 喜三郎氏
○話題提供
○各湾からの報告(東京湾、大阪湾、広島湾、伊勢湾)
4. 参加費 : 無料
5. 定員 : 200名(先着順)
6. 配布先 : 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、豊橋市政記者会、静岡県政記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムテイリーニュース
8. 問合せ先 : 国土交通省 中部地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課
課長補佐 高橋、係長 草野 TEL: 052-209-6329

第13回 海の再生全国会議

みんなで進めよう、海の再生

日時

平成31年2月28日(木)
14:00~17:00 開場13:30

場所

ウインクあいち 5階 小ホール2

名古屋市中村区名駅4-4-38
JR・地下鉄・名鉄・近鉄、名古屋駅 JR名古屋駅桜通口から徒歩5分
ユニモール地下街 5番出口 徒歩2分

参加
無料

定員200名



第13回海の再生全国会議は
土木学会認定CPDプログラムです。

伊勢湾再生に関わる取り組みの現状や成果の報告を行うとともに、海の再生プロジェクトを推進するにあたって、行政機関、NPO、企業及など、多種多様な主体が連携した取り組み方についてみんなで考えます。

出典：風景や花、ネイチャーフォトを無料でダウンロードできる壁紙写真館より
伊勢市二見町から名古屋方面を望む

プログラム

13:30	開場		
14:00	開会		
	主催者挨拶		
14:05	基調講演		
	「伊勢湾再生に向けた新たな課題とその解決に向けた道のり」	名城大学大学院 総合学術研究科 特任教授	中田 喜三郎氏
14:45	話題提供		
	「博多湾NEXT会議」	福岡市 港湾空港局 港湾計画部 環境対策課 環境管理係	馬場 愛氏
	「産業副産物（鉄鋼スラグ等）を活用した海域環境再生の取り組み」	リサイクルポート推進協議会	加藤 敏朗氏
	「底層DO類型指定についての取り組み状況」	環境省 水・大気環境局 水環境課 富栄養化対策専門官	寺内 浩晃氏
15:45	休憩		
16:00	各湾からの取り組み報告		
	東京湾水環境再生計画に基づく取り組みについて	関東地方整備局 港湾空港部 事業継続計画官付 海洋環境係長	佐藤 慶祐氏
	大阪湾再生の取り組み状況について	近畿地方整備局 企画部 技術企画官	中藤 智徳氏
	広島湾官民連携組織の設立に向けて	中国地方整備局 企画部 広域計画課	山田 明氏
	伊勢湾再生の取り組み状況について	中部地方整備局 港湾空港部 海洋環境・技術課	田村 誠氏
17:00	閉会		

「海の再生全国会議」とは？

伊勢湾、東京湾、大阪湾、広島湾で「海の再生プロジェクト」に取り組んでいる関係省庁、関係自治体、研究機関、企業、NPO等が相互に情報共有を図り、各湾の取組の報告や話題提供、将来展望等について議論することで、各湾の取組推進のための一助とするために平成18年度から開催されています。

基調講演 「伊勢湾再生に向けた新たな課題とその解決に向けた道のり」

中田 喜三郎氏 名城大学大学院 総合学術研究科 特任教授

平成29年6月に伊勢湾再生行動計画(第二期)が策定され、豊饒な宝の海であった伊勢湾を再生するため新たな段階に進んだ。しかし、流入負荷を削減しても貧酸素水塊の発生には十分な改善傾向が見られず、伊勢湾は依然として危機的状況を脱していない。

そこで、第一期に開発した「伊勢湾シミュレーター」を活用した貧酸素水塊の形成メカニズムの解明などの取り組みについて、その最新情報を紹介する。



～講師プロフィール～

【略歴】

1970年 東北大学大学院理学研究科地球物理専攻 修了 修士(理学)
1970年 通商産業省工業技術院公害資源研究所入所 (1997年3月まで)
最終ポスト 海洋環境予測研究室長
1997年 東海大学海洋学部教授として採用される。
2007年 海洋理工学会会長に選出される。
2010年 海洋理工学会会長再任
2011年 東海大学を退職
2011年 名城大学総合学術研究科特任教授として採用され、現在に至る。

【功績】

1993年 東海大学博士(工学)
1996年 科学技術庁長官賞(功労賞)
2006年 海洋理工学会 顕功賞
2008年 エンジニアリング振興協会功労賞

【主な専門分野】

海洋環境にかかわるモデリング、生態系モデル、流動モデル、化学物質運命モデル、オイルスピルモデル、放射性核種挙動モデル などの開発研究を行ってきた。特に工業技術院在職期間中は産業公害総合事前調査に関する現地調査、環境予測モデル開発全般について担当、指導を行ってきた。

第13回 海の再生全国会議

「みんなで進めよう、海の再生」

日時 平成31年2月28日(木) 14:00～17:00

場所 ウィンクあいち 5階 小ホール2

名古屋市中村区名駅4-4-38 TEL:052-571-6131
JR・地下鉄・名鉄・近鉄 名古屋駅 JR名古屋駅桜通口から徒歩5分
ユニモール地下街5番出口 徒歩2分

定員 200名(先着順)

※定員に達した場合、お申し込みを締め切らせていただく場合がございます。



◆参加申込み方法◆

下記に必要事項をご記入の上FAXにてお申込みください。

メールにてお申し込みの場合は、umi-saisei@wave.or.jp へて下記参加申込書の必要事項を記入の上でお送りください。

【参加申込書】

FAX:03-5408-8741 宛先:事務局 森谷・榎並

ふりがな 代表者氏名		所属 団体名	
TEL		FAX	
住所	〒		
E-mail			
同伴者氏名			

※ご記入いただきました個人情報は、本イベント参加に関する目的のみに使用し、それ以外に使用することはありません。

参加お申し込み締め切り 2月25日(月)

お問い合わせ先

『第13回海の再生全国会議』担当事務局(担当:森谷・榎並)
〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-10 第2虎の門電気ビル4F
一般財団法人みなと総合研究財団(内) TEL:03-5408-8297/FAX:03-5408-8741
e-mail: umi-saisei@wave.or.jp